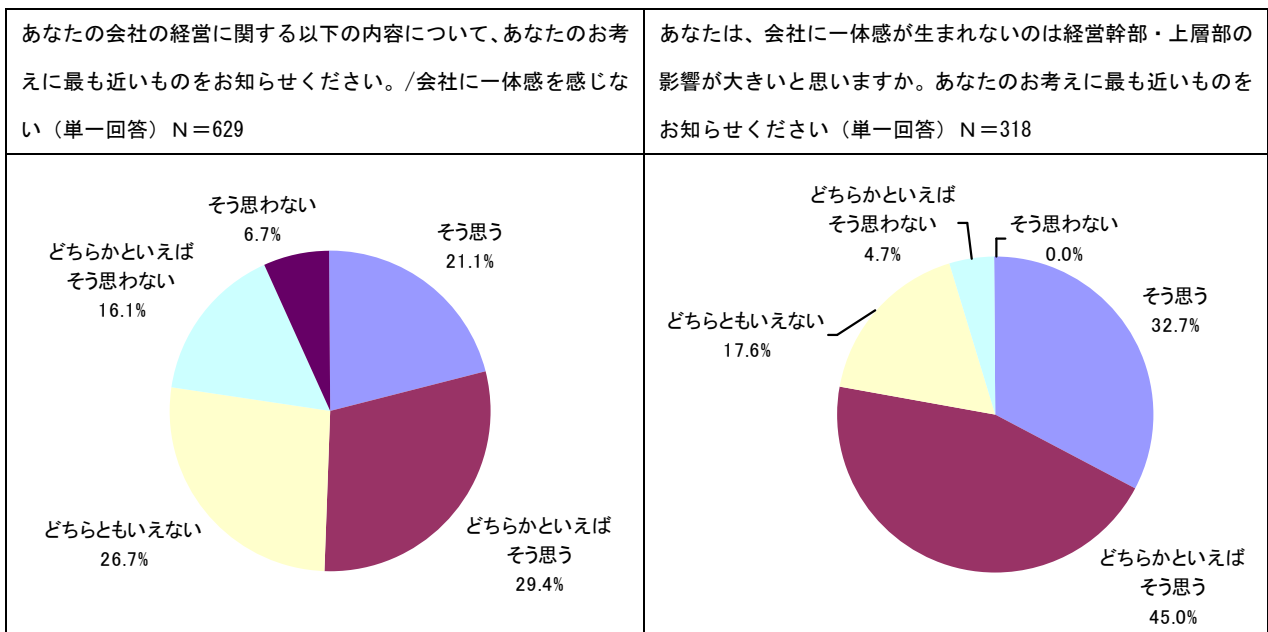


会社に一体感を感じない50.5% 一体感が生まれにくいのは経営幹部・上層部の影響が大きいと思う77.7%

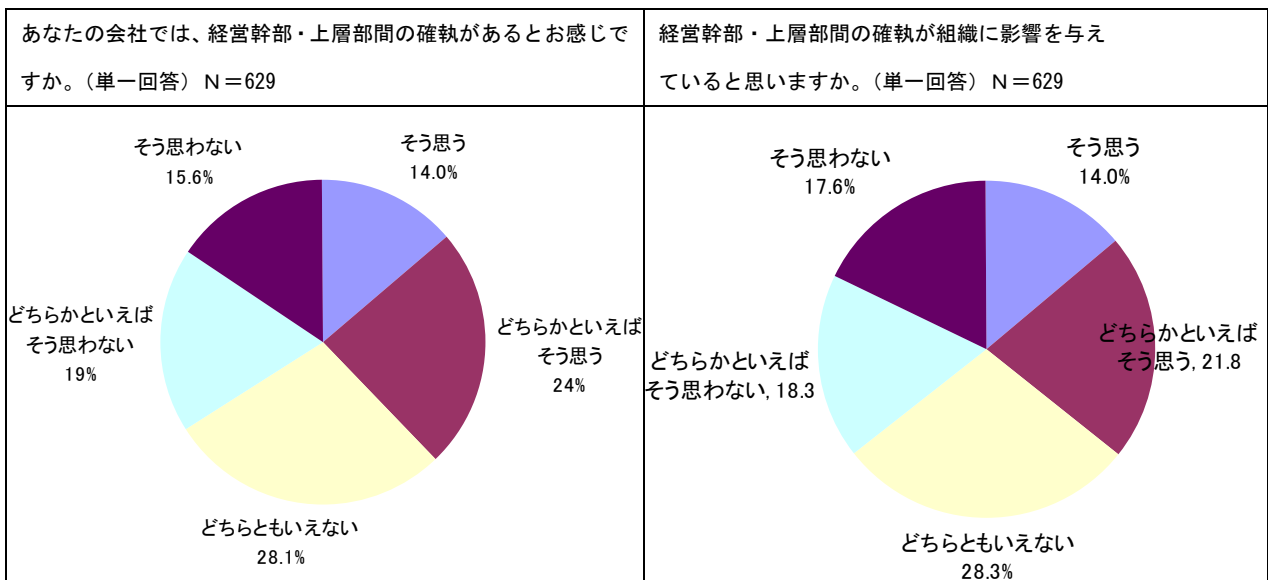
組織内の“関係性”に関する問題意識調査を実施

株式会社オーセンティックワークス(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:中土井 僚)は、2011年10月下旬、全国の会社員の男女を対象に、インターネット上で「組織内の“関係性”に関する問題意識調査」を実施しました(有効回答数 629名)。その結果、多くの社員が一体感の欠如を感じていて、その原因として経営幹部・上層部の悪影響を認識していることが明らかとなりました。

■ 一体感に関する調査

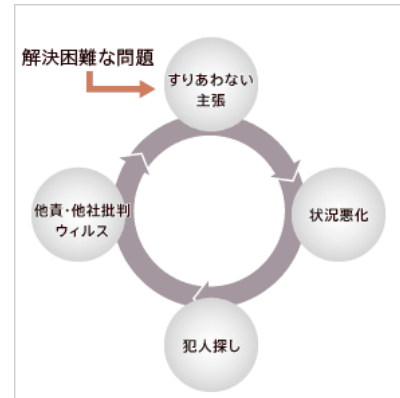


■ 経営幹部・上層部の確執



■ 時代の転換期に発生する「組織の迷走」

他責・他者批判、部門間対立、社員の造反、経営の機能不全、風土の悪化。現在の日本のように劇的な環境変化によって組織が転換を求められる時期には、「はじめは単なる意見の食い違いだったものが、状況が深刻になるにつれて根深い感情的な対立にまで発展し、その結果、企業は一步も動けなくなり衰退していく」といった関係性の問題が引き金となり、事業上の危機にまで発展していく現象(組織の迷走)が発生します。弊社ではこの現象を「リレーションシップ・クライシス」と名付けました。



この「リレーションシップ・クライシス」が発生するメカニズムと解決するための鍵について組織開発ファシリテーターであり、社会変容テクノロジー「U理論(Theory U)」の翻訳者でもある弊社代表の中土井僚が解説いたします。「U理論(Theory U)」は、MIT スローン校経営学部上級講師であるC・オットー・シャーマーが提唱し、南アフリカのアパルトヘイト問題やコロンビアの内戦などの複雑な社会問題を解決する現場で活用されている実践的な理論です。



3.11以降、「組織の迷走」という現象はより強くなっていると考え、今回リリースさせていただきました。冒頭でご紹介させていただきました調査に関しましても他のデータもごございます。宜しくお取り計らいのほど、御願いたします。

<調査概要>

【調査手法】インターネット調査（株式会社クロス・マーケティング）

【対象者条件】

- ・大卒、もしくは大学院卒の総合職正社員
- ・東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、大阪府、名古屋市に勤務

【対象者数】

- ・男性 358名 女性 271名 合計 629名

【調査日時】

2011年10月

<http://www.authentic-a.com/>

オーセンティックワークス株式会社

住所: 東京都渋谷区神宮前4丁目1番24号

オフィスイワタ第12F C+

TEL: 03-6275-0061 FAX: 03-6850-6916

E-mail: aw-office@authentic-a.com

担当: 古江 強 (フルエ ツヨシ)